

平成 30 年度

赤平市一般廃棄物処理基本計画書
ごみ処理基本計画

平成 31 年 3 月
北海道赤平市

目 次

第1編 総 論	1-1
第1章 一般廃棄物処理基本計画の基本的事項	1-2
1.1 ごみ処理基本計画	1-2
第1節 本計画の背景と目的	1-2
第2節 本計画の対象地域	1-3
第3節 対象廃棄物	1-2
第4節 計画の期間	1-4
第5節 計画の性格と位置付け	1-4
第2章 赤平市の特性	1-6
第1節 沿 革	1-6
第2節 位置と地勢	1-7
第3節 気候的特性	1-8
第4節 人口・世帯の状況	1-13
4.1 行政人口及び世帯数の推移	1-13
4.2 年齢階層別人口	1-16
4.3 人口動態の推移	1-18
4.4 就業人口の推移	1-19
第5節 産 業	1-23
5.1 産業の現状	1-23
5.2 農業の現状	1-25
5.3 林業の現状	1-26
5.4 商業の現状	1-27
5.5 工業の現状	1-29
第6節 道路・交通の状況	1-31
6.1 道路・交通	1-31
第7節 土地利用の状況	1-32
7.1 行政区域内の土地利用状況	1-32
7.2 都市計画区域及び用途地域	1-33
第8節 将来計画の策定状況	1-34
8.1 総合計画	1-34
8.2 赤平市人口ビジョン	1-36

第9節	水環境・水質保全に関する状況	1-40
9.1	水環境に関する状況	1-40
9.2	空知川の水利用	1-42
9.3	水質保全に関する状況	1-42
第2編	ごみ処理基本計画	2-1
第1章	ごみ処理の現状と課題	2-2
第1節	ごみ処理の現状	2-2
1.1	ごみ処理の経緯	2-2
1.2	ごみの処理区分	2-6
第2節	ごみ排出量の実績及び性状	2-9
2.1	ごみの種類別排出量	2-10
2.1.1	ごみ総排出量	2-10
2.1.2	家庭系ごみの排出量	2-18
2.1.3	事業系ごみの排出量	2-26
2.1.4	資源ごみの排出実績	2-34
第3節	ごみ処理体制と処理の実績	2-45
3.1	ごみ処理体制の現状	2-45
3.2	収集・運搬	2-45
3.3	ごみ処理実績	2-48
3.3.1	高速メタン発酵処理施設の処理実績	2-49
3.3.2	焼却施設の処理実績	2-51
3.3.3	ごみの資源化の実績	2-55
3.4	ごみ減量化と再生利用に関する現状	2-58
3.5	ごみ処理フロー	2-64
3.6	現行ごみ処理施設の状況	2-66
3.7	ごみ処理経費	2-74
第4節	ごみ処理の施策	2-77
4.1	排出抑制と再利用の推進	2-77
第5節	ごみ処理の評価	2-81
5.1	ごみ処理評価基準	2-81
第6節	ごみ処理関連法とごみ処理の目標	2-85
6.1	ごみ処理関連法	2-85
6.2	国が定める目標など	2-94

第7節	ごみ処理の課題	2-97
7.1	ごみ排出抑制の課題	2-97
7.1.1	ごみ排出量原単位	2-97
7.1.2	ごみ処理状況	2-99
7.1.3	ごみのリサイクル率	2-101
7.1.4	資源化量	2-103
7.1.5	最終処分量	2-104
7.2	収集・運搬	2-106
7.3	中間処理	2-108
7.3.1	リサイクリーン	2-108
7.3.2	エネクリーン	2-108
7.4	最終処分場	2-110
7.5	ごみ処理経費	2-113
7.6	小動物の処理	2-113
7.7	その他廃棄物（産業廃棄物）の処理・処分	2-116
第2章	ごみ処理基本計画	2-120
第1節	基本理念	2-120
1.1	ごみ処理の基本理念	2-120
第2節	基本方針	2-122
2.1	ごみ処理の基本方針	2-122
第3節	ごみの発生量及び処理量の見込み	2-123
3.1	ごみ処理計画の目標	2-123
3.2	人口の将来予測	2-124
3.3	ごみ発生量の将来予測	2-131
3.3.1	家庭系一般廃棄物の将来予測	2-131
3.3.1.1	家庭系ごみ量原単位の予測	2-132
3.3.1.2	ごみ発生量の減量目標	2-134
3.3.1.3	家庭系ごみ量原単位の設定	2-135
3.3.1.4	将来計画における収集・直接搬入ごみの割合と計画値	2-136
3.3.1.5	家庭系ごみの分別区分の原単位	2-138
3.3.1.6	資源回収量原単位の予測	2-141
3.3.1.7	資源回収量原単位の設定	2-143
3.3.1.8	将来計画における集団・拠点回収量の割合と計画値	2-144

3.3.2	事業系一般廃棄物の将来予測	2-146
3.3.2.1	事業系一般廃棄物量の予測	2-146
3.3.2.2	事業系一般廃棄物排出量の設定	2-149
3.3.2.3	将来計画における許可・直接搬入ごみの割合と計画値	2-150
3.3.2.4	事業系ごみの分別区分の排出量	2-151
3.3.3	ごみ処理量の見通し	2-153
3.3.3.1	ごみの区分における処理・処分の見通し	2-153
3.3.3.2	ごみ処理量の見通し	2-159
3.4	一般廃棄物の減量化目標	2-162
3.5	今後のごみ処理体制	2-170
第4節	ごみの排出抑制のための方策に関する事項	2-173
4.1	市民の役割	2-174
4.2	事業者の役割	2-175
4.3	行政の役割	2-176
第5節	環境方針に基づく今後の取り組み	2-177
5.1	発生抑制（リデュース）の推進	2-178
5.2	再使用（リユース）の推進	2-179
5.3	再生利用（リサイクル）の推進	2-180
第6節	分別して収集するものとしたごみの種類及び分別の区分	2-181
6.1	分別収集計画	2-182
第7節	ごみの適正な処理及び	
	これを実施する者に関する基本的事項	2-184
7.1	収集・運搬計画	2-184
7.2	中間処理計画	2-188
7.3	再生利用計画	2-189
7.4	最終処分場計画	2-189
7.5	適正処理困難物等	2-190
第8節	その他ごみの処理に関し必要な事項	2-191
8.1	災害廃棄物に関する事項	2-191
8.1.1	赤平市地域防災計画	2-191
8.1.2	北海道災害廃棄物処理計画	2-193
8.2	不適正処理及び不法投棄対策	2-197